

令和元年度 専門学校デジタルアーツ東京

## 自己評価報告

令和元年3月31日

 菅原学園

専門学校 **デジタルアーツ** 東京

## 目 次

### 1. 学校の教育目標

### 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

### 3. 評価項目の達成及び取組状況

- (1) . 教育理念・目標
- (2) . 学校運営
- (3) . 教育活動
- (4) . 学修成果
- (5) . 学生支援
- (6) . 教育環境
- (7) . 学生の受け入れ募集
- (8) . 財務
- (9) . 法令等の遵守

## 1. 学校の教育目標

本校は、学校教育法に基づく教育機関として、多様化、高度化し変遷する産業及び社会構造の変化に対応するデザインや音楽、演劇・情報技術（IT）・ビジネスの各分野に関する理論とその実践的応用の教授を行う。

かかる教育目的の実現により、国家、地域社会ならびに産業の発展に寄与する実務に即応できる人材と自由かつ創造性に富む人間の育成を使命とする。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

本校の各分野の目指す業界動向を掴み、カリキュラムや教育指導に迅速に取り入れ就職に結びつける。「学内コラボレーション」をより進め、クリエイター・アーティストとしての発想や創造性を豊かにしていくと共に企業との連携による実務体験やインターンシップを通じプロデビューや就職を達成していく。

このような専門教育と並行し人間力の向上として、「挨拶」から始まる社会人としてのルールやマナー・職場におけるコミュニケーション能力を指導する。

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

### (1) . 教育理念・目標

| 評価項目  | 適切… 4、ほぼ適切… 3、<br>やや不適切… 2、不適切… 1 |
|---|-----------------------------------|
| ・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか<br>(専門分野の特性が明確になっているか) | 4 3 2 1                           |
| ・学校における職業教育の特色は何か                               | 4 3 2 1                           |
| ・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか                   | 4 3 2 1                           |
| ・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか      | 4 3 2 1                           |
| ・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか   | 4 3 2 1                           |

### ① 課題

現場の声を取り入れられるよう各業界との連携を密に取り、より実践的な経験をさせるため企業とのコラボレーションを推進しているが、毎年安定して実施できるだけの質量を確保することが各学科の課題となっている。

### ② 今後の改善方策

地元池袋が推進する「豊島区アート・カルチャー都市」構想の中、作品制作を通じて街づくりに協力しながら経験を積むとともに、就職を絡めた企業実習を強化。授業内外で現場の仕事を体験できる機会を増やし職業意識を高めていく。

### ③ 特記事項

令和元年11月に行われた「池袋アニメタウンフェスティバル」とコラボし本校学園祭を公開。アニメの街「池袋」を象徴するような作品を数多く展示し、学生だけでなく、近隣の方や業界関係者に来場いただいた。

### (2) . 学校運営

| 評価項目                                      | 適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1 |
|---|---------------------------|
| ・目的等に沿った運営方針が策定されているか                     | 4 3 2 1                   |
| ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか                    | 4 3 2 1                   |
| ・運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか | 4 3 2 1                   |
| ・人事、給与に関する規程等は整備されているか                    | 4 3 2 1                   |
| ・教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか           | 4 3 2 1                   |
| ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか          | 4 3 2 1                   |
| ・教育活動等に関する情報公開が適切におこなわれているか               | 4 3 2 1                   |
| ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか                | 4 3 2 1                   |

### ① 課題

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、卒業式を中止するなど行事予定の変更を余儀なくされた。今後の状況により、非常時の対応、学生や教職員の安全にかかわる対策が必要である。

### ② 今後の改善方策

今後の感染状況によるが、教職員の在宅勤務を検討する。また、授業開始日を延期し、感染防止に努めるが、授業時間数を確保できるようスケジュール調整をするとともにオンラインでの授業も検討する。

### ③ 特記事項

事務作業の効率化を図るため、令和2年4月より教職員の出退勤管理をタイムカードから顔認証システムに変更する。出退勤だけでなく休暇申請等も電子システム化された。

### (3) . 教育活動

| 評価項目   | 適切… 4、ほぼ適切… 3、<br>やや不適切… 2、不適切… 1 |
|--|-----------------------------------|
| ・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか                             | ④ 3 2 1                           |
| ・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか | ④ 3 2 1                           |
| ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか                                     | ④ 3 2 1                           |
| ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか          | ④ 3 2 1                           |
| ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか           | ④ 3 2 1                           |
| ・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか     | 4 ③ 2 1                           |
| ・授業評価の実施・評価体制はあるか  | ④ 3 2 1                           |
| ・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか                                 | 4 ③ 2 1                           |
| ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか                              | ④ 3 2 1                           |
| ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか                        | 4 ③ 2 1                           |
| ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか                     | ④ 3 2 1                           |
| ・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか      | ④ 3 2 1                           |
| ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか   | 4 ③ 2 1                           |
| ・職員の能力開発のための研修等が行われているか                                      | ④ 3 2 1                           |

#### ① 課題

（業界のニーズに沿うよう実践的なカリキュラム、シラバスを作成し、学生個々のレベルアップに繋げている。ただし、キャリアに対する意識が低い学生も増加しており、職業意識を植え付ける難しさも感じている。）

#### ② 今後の改善方策

（企業と連携し特別講座等を開催、最先端の技術を学ぶとともに、各業界でのキャリアの進め方を理解させ職業意識の向上に努める。また、ビジネスマナーを身につけることで社会での実践力を磨いていく。）

### ③ 特記事項

留学生を除く全学生を対象にビジネス能力検定3級の受験を行った。合格率は全国平均並みであったが、次年度以降はさらに多くの学生が合格し、社会人としてのビジネスマナーを身につけられるようにしていきたい。

### (4) . 学修成果

| 評価項目                                   | 適切… 4、ほぼ適切… 3、やや不適切… 2、不適切… 1 |   |   |   |
|--|-------------------------------|---|---|---|
| ・就職率の向上が図られているか                        | ④                             | 3 | 2 | 1 |
| ・資格取得率の向上が図られているか                      | 4                             | ③ | 2 | 1 |
| ・退学率の低減が図られているか                        | 4                             | ③ | 2 | 1 |
| ・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか            | 4                             | ③ | 2 | 1 |
| ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | ④                             | 3 | 2 | 1 |

### ① 課題

学科により就職率の差が大きい。業界の特性からフリーランスとして職に就くケースもあり、就職率だけで測れない部分もあるが、学生や保護者が結果に満足できるように指導していく必要がある。

### ② 今後の改善方策

進路就職を取りまとめるキャリアサポートセンター担当教員を増員。求人企業対応や求人票の閲覧の迅速化を進めている。

### ③ 特記事項

新型コロナウイルス感染防止のため、資格検定試験が中止や延期になることが予想される。資格検定の取得が就職に大きく影響する分野は無いが、学修成果の一つとして取得をめざしている科目もあり、影響は少なからず出ると思われる。

(5) . 学生支援

| 評価項目                                     | 適切… 4、ほぼ適切… 3、<br>やや不適切… 2、不適切… 1 |
|--|-----------------------------------|
| ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか                  | ④ 3 2 1                           |
| ・学生相談に関する体制は整備されているか                     | ④ 3 2 1                           |
| ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか                 | ④ 3 2 1                           |
| ・学生の健康管理を担う組織体制はあるか                      | 4 ③ 2 1                           |
| ・課外活動に対する支援体制は整備されているか                   | ④ 3 2 1                           |
| ・学生の生活環境への支援は行われているか                     | ④ 3 2 1                           |
| ・保護者と適切に連携しているか                          | ④ 3 2 1                           |
| ・卒業生への支援体制はあるか                           | 4 ③ 2 1                           |
| ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか               | ④ 3 2 1                           |
| ・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか | ④ 3 2 1                           |

① 課題

新型コロナウイルスが新卒採用等、求人状況がどのような影響を与えるのか注視しながらの進路指導となると考えられる。例年以上に厳選採用を行う企業の増加も予想されるため、スキルやコミュニケーション力の向上を徹底指導する必要がある。

② 今後の改善方策

常に業界とのパイプを大切に定期的な連絡や訪問等を通じて動向を捉える事が大切である。このため各学科では、講師との意見交換及び企業訪問、学内での説明会等様々な機会を通じて情報交換に努め業界の求めている知識や技能を研究する。

③ 特記事項

精神的に不安定な状態で入学を迎える学生も見られる。今年度よりスクールカウンセラーを増員し、より手厚い対応が可能となった。中途退学者をできるだけ出さないよう担任と協力し対応していきたい。

(6) . 教育環境

| 評 価 項 目                                     | 適切… 4、ほぼ適切… 3、<br>やや不適切… 2、不適切… 1 |   |   |   |
|---|-----------------------------------|---|---|---|
| ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか           | ④                                 | 3 | 2 | 1 |
| ・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | ④                                 | 3 | 2 | 1 |
| ・防災に対する体制は整備されているか                          | 4                                 | ③ | 2 | 1 |

① 課題

新型コロナウイルス感染拡大が懸念される現状において、授業のオンライン化が必要となるケースもありうる。授業時間数を確保するためには全教室にネットワーク環境を整える必要がある。

② 今後の改善方策

パソコン教室のネットワーク環境の改善を図るとともに、全教室への学内LAN回線配線を行いたい。また、遠隔授業用のパソコンやカメラ等の整備についても検討が必要と思われる。

③ 特記事項

令和元年9月、デジタル館内の回線の安定化を図るため、インターネット専用線を導入した。

(7) . 学生の受入れ募集

| 評 価 項 目                     | 適切… 4、ほぼ適切… 3、<br>やや不適切… 2、不適切… 1 |   |   |   |
|-----------------------------|-----------------------------------|---|---|---|
| ・学生募集活動は、適正に行われているか         | ④                                 | 3 | 2 | 1 |
| ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝わっているか | ④                                 | 3 | 2 | 1 |
| ・学納金は妥当なものとなっているか           | ④                                 | 3 | 2 | 1 |

① 課題

新型コロナウイルス感染防止のため3月末に開催する予定の体験入学を中止とした。学生募集を行う上で体験入学は重要なイベントとなるため中止せざる得ない状況が長引く場合の対応策を早急にまとめる必要がある。

② 今後の改善方策

ソーシャルディスタンスに配慮した形式での体験入学の開催、オンラインでの個別相談対応等、さまざまな形での募集活動を行っていく。



### ③ 特記事項

高校全体で行われる進路ガイダンスに参加するだけでなく、美術部やイラスト部等の部活動に対し体験授業を行うことで技術指導支援をしている。高校卒業後も部活動で培ったことを生かして勉強したいという生徒も多く、受講した生徒が体験入学に参加する等、学生募集の一助となっている。

### (8) . 財務

| 評 価 項 目                   | 適切… 4、ほぼ適切… 3、<br>やや不適切… 2、不適切… 1 |   |   |   |
|---------------------------|-----------------------------------|---|---|---|
| ・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | ④                                 | 3 | 2 | 1 |
| ・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | ④                                 | 3 | 2 | 1 |
| ・財務について会計監査が適正に行われているか    | ④                                 | 3 | 2 | 1 |
| ・財務情報公開の体制整備はできているか       | ④                                 | 3 | 2 | 1 |

#### ①課題

〔 特になし。〕

#### ②今後の改善方策

〔 財務に関する情報は、ホームページ上に情報公開している。今後も必要に応じて  
ホームページ上に情報公開していく。〕

#### ③特記事項

〔 特になし。〕

### (9) . 法令等の遵守

| 評 価 項 目                        | 適切… 4、ほぼ適切… 3、<br>やや不適切… 2、不適切… 1 |   |   |   |
|--------------------------------|-----------------------------------|---|---|---|
| ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | ④                                 | 3 | 2 | 1 |
| ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか    | ④                                 | 3 | 2 | 1 |
| ・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか         | 4                                 | ③ | 2 | 1 |
| ・自己評価結果を公開しているか                | ④                                 | 3 | 2 | 1 |

① 課題

{ 特になし。 }

② 今後の改善方策

{ 特になし。 }

③ 特記事項

{ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後国や自治体より学校に対し休校の要請が出る可能性を考慮し、年間行事予定の変更等も検討している。年間授業時間数は確保できるよう努める。 }